



## 新任の先生方へのアンケート！

先生たちに  
聞きました!

1. おすすめの本は？
2. その本のおすすめポイントは？
3. 普段どんな本をどれくらい読みますか？
4. 生徒のみんなに一言お願いします！

木村 利夫 校長先生 (数学)

1. 『フェルマーの最終定理』 サイモン・シン著
2. 17世紀の数学者フェルマーが残した定理は、その証明に何人もの人が挑戦しては破れていた。360年を経てアンドリュウ・ワイルズが完全に証明したが、そこまでに至る人間模様は真実だけにドラマ以上に大きな感動を与えてくれる。一つのことを極めたいという人間の本能がよく分かる一冊。
3. 一か月に一冊読めるかどうか、時期によって異なります。読みたい本があれば読むスタイルです。村上春樹は好きな作家です。
4. 小学校の頃、野口英世の伝記を読みハンディがありながら学問に励み世のために尽くしたことに感激を受けた思い出があります。読書は人に勇気を与えてくれます。今の自分に合う本を探してみるとよいでしょう。



平川 研 教頭先生 (理科)

1. 『フリーター家を買う』 有川浩 著
2. どんなに大変な状況でも頑張れば何とかなるということを感じさせます。また、人との出会いや、家庭の大切さを考えさせられます。
3. 科学的な読み物が多いです。雑誌「ニュートン」は大好きです。
4. 良い本をたくさん読んで心を豊かにしてください。



**小塚 卓人 先生** (地歴・公民) ソフトテニス部

1. 『知らないと恥をかく世界の大問題』(1)～(7)  
池上彰 著
2. 今、現在の課題やその原因を分かりやすく書いています。
3. 政治・経済系、歴史の本を2～3週間で1冊程度です。
4. 本は読んだ方がいいです。苦手な人は短いエッセイ集から始めるといいです。最初から純文学や長編は嫌になります。私がそうでした。



**樋渡 拓也 先生** 1B副担 (電気) ラグビー部

1. 『陽気なギャングが地球を回す』 伊坂幸太郎 著
2. 人間嘘発見器、正確無比な体内時計を持つ女、スリの天才、演説の達人が集う銀行強盗グループのお話。いつもどおり強盗したはずが、そのお金を別の強盗に奪われてしまい…?の笑い多めのストーリーです。
3. 小説は、伊坂幸太郎や森見登美彦の作品をよく読みます。最近は専門書やスポーツメンタリティに関する本を買いました。
4. マンガもジャンプから青年誌まで幅広く読みます。おすすめの作品があれば、気軽に声掛けてください!(最近は、「ハイキュー!!」が好きです。)



**畠山 智子 先生** 3D副担 (国語) バドミントン部

1. 『舟を編む』 三浦しをん 著
2. 辞書編集の話なので、言葉の持つ意味を改めて考えさせられます。  
登場人物の特徴や関係が分かりやすいので、読みやすいと思います。  
映画もアニメもあります。
3. 小説を半年に2冊くらいです。
4. 読書が好きな人は、図書館を多く利用していると思いますが、何を読めばよいかわからない人も、図書館に行って、紹介されている様々な本を手にとってほしいと思います。



**門間 雅則 先生** 2C副担 (土木・建築) 卓球部

1. 『それでも僕は夢を見る』 水野敬也 著  
鉄拳(イラスト)
2. 10分程度で読みきれます。しかしその裏にあるメッセージは奥深いものがあります。  
本嫌いなそのあなた、一度読んでみてください!!
3. 雑誌(車・卓球 etc...)は色々読みますが、新書、文庫本、小説などはあまり読んでいません。  
今年度は頑張っって読みたいと思います。
4. 図書館へ足を運び、本を読みましよう!!



**向島 健 先生** 2E副担 (地歴・公民) サッカー一部

1. 『池上彰の〇〇』シリーズ 池上彰 著
2. 本の内容が分かりやすいことです。  
この本の内容が分かると、日々のニュースを見るのが、とても楽しくなります。
3. 毎日数ページコツコツずつ読むタイプです。
4. 分かりやすい授業、頑張ります!!



**和田 宏哉 先生** 1F副担 (理科) 女子バスケ部

1. 『生命には意味がある』 長沼毅 著
2. 私たち生物がどのようにして進化してきたのか、我々人類はいつまで文明を続けていくのかを考えさせられる点です。
3. 科学雑誌の「Newton」に掲載されている生物分野を、月に2度くらい読みます。
4. 本を沢山読んで、沢山考えて、成長の糧にしてください!!



**長岐 みき子 先生** (英語)

1. 『特派員直伝 とらべる英会話』読売新聞国際部  
『The missing piece』Shel Silverstein 著

長岐先生は英語版を紹介していただきましたが、図書館には翻訳した日本語版の『ぼくを探しに』(シルヴァスタイン作 倉橋由美子 訳)があるのでそちらを持っていただきました。英語版を読みたい人は、長岐先生まで!

- 新聞に週1回掲載されている記事をまとめた本で、特派員が実際に経験したことをエピソードを交えて書いているので、スラスラ読めます。  
この場面でネイティブはこんな言い方をすると、楽しく読んでいます。  
『The missing piece』は子どもの絵本ですが、ぜひ図書館で読んでみて下さい。絵が面白いです。
- 長距離の電車移動の時、その時間内に読み切れそうなものをその時の気分で買います。
- 常に国語力(読解力)を感じる日々です。ぜひ、本でも新聞でもいいので、活字を読んでください。



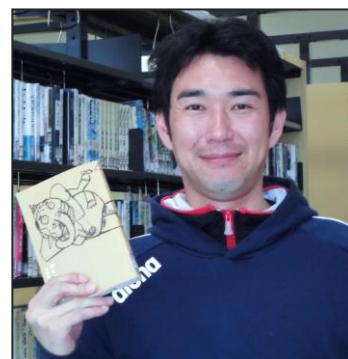
### 佐藤 美准 先生 (地歴・公民)

- 『十二国記』シリーズ(小野不由美 著)、『八咫鳥』シリーズ(阿部智里 著)『西の魔女が死んだ』(梨木香歩 著)です。  
『十二国記』と『西の魔女が死んだ』は中～高校生の頃に読んだので、今の皆さんにも何か響くものがあると思います。
- 前者2つのシリーズはファンタジー物ですが、ものの考え方や見方を見つめ直すきっかけになると思います。  
『西の魔女が死んだ』も同様で、人との関わり方を考えられます。
- 最近量は減りましたが、読書は好きです。1ヶ月に1～2冊ほどです。今は『ギルガメッシュ叙事詩』を読んでいます。あとはもっぱら漫画です。
- 桂桜高校生の皆さんは礼儀正しく、整容もきちんとしている印象を受けました。触れ合える時間と授業は限られていますが、よろしくお願ひします。



### 京極 秋弥 先生 (保健体育)

- 『夢をかなえるゾウ』 水野敬也 著
- 笑いながら人生で大切なことを学べるところです。
- 小説を月に3冊くらい読みます。
- 本を読むということはある人物(登場人物や作者)の人生を疑似体験することができ、人生経験が豊かになります。ぜひいろいろな本を読んでみてください。



ご協力ありがとうございました!